

笑顔の田植え

■相模原市

【相模原】JA相模原市青壮年部麻溝支部の部員は、毎年、相模原市立麻溝小5年生に田植えから脱穀までの

一連の作業を指導する食農教育活動に取り組み、今年で7年目だ。

6月上旬には、同部員



児童に三つのポイントを説明する部員

7人が相模原市南区麻溝地区の水田「麻っ子農園」で児童107人に昔ながらの手植えを指導した。

作業前に部員が「苗は3本取る」「3本の指で持つ」「3センチの深さに植える」などを説明した。